

<<日本語訳>>

駐日カナダ大使のメッセージ

3月11日に東北地方を襲った未曾有の災害は、日本人だけでなく、世界中の人々の生活と意識を変えてしまいました。カナダは、愛する人、家、生活手段を失った方々に思いを寄せ、被災地の生活と地域社会の再建に向けた取組みを支援するため、多くの貢献をしています。

カナダは、今後も復興と再建のための日本の活動をサポートしていきます。カナダと日本は、国際的な課題に協力して対処することを通じて、より安全で、より豊かなグローバル・コミュニティの形成に貢献できるのです。

「キルトで伝えよう！カナダと日本、キッズ・メッセージ」に込められている人々の善意は、人と人との絆が持つ強い力を象徴しています。カナダからの特別な贈り物として東北に届けられた「キッズ・フォー・キッズ」のキルトは、カナダの子どもたちが絵やメッセージを描いた500通以上の布の手紙を縫い合わせたもので、そのひとつひとつに、日本の人々を応援したいというカナダ人の思いが込められています。このキルトは、カナダの144回目の誕生日である2011年7月1日に、宮城県名取市閑上から日本での旅を始めました。同時に、日本とカナダの子どもたちによるこのプロジェクトの第2章もスタートしています。

東北地方の子どもたちも、カナダからのメッセージへの返事として自らの「キルト・レター」をつくって、このプロジェクトに参加することができるのです。東北の子どもたちが描いた「キルト・レター」は、縫い合わされてキルトになり、東京のカナダ大使館でカナダのキルトと出会います。この両国のキルトは今年末、大使館内の高円宮記念ギャラリーに展示されます。

私たちは、このプロジェクトに関わっていることをうれしく思い、東京で皆さんの「キルト・レター」を見ることを楽しみにしています。

駐日カナダ大使
ジョナサン・T・フリード